

令和6年2月1日

能登半島地震 DMAT（災害派遣医療チーム）が帰還しました。

元日に発生した令和6年能登半島地震で、医療支援活動を行っていたDMAT（災害派遣医療チーム）が活動を終え無事、1月30日(火)に戻ってきました。

現地に派遣されていたのは、隊員5名（医師1名、看護師2名、業務調整員2人）で、県の要請にもとづいて、1月25日(木)～30日(火)（移動を含めた期間）まで、石川県穴水町にある保健医療福祉調整本部を拠点に、転院搬送や特老の診療、看護業務サポートなどを行いました。DMAT 隊員の皆様、本当にご苦労様でした。



●派遣した当院のDMAT 隊員

左から、①隊長の牧原医師 ②大坪看護師 ③高橋看護師

④原田業務調整員（作業療法士） ⑤吹井業務調整員（理学療法士）